

大嶽親方を解雇、大関琴光喜

理事長代行に村山元 検事長

相撲協会 野球賭博問題で処分

日本相撲協会は四日、名古屋市内のホテルで臨時の理事会を開き、野球賭博に関与した大関琴光喜(三四)＝本名田宮啓司、愛知県岡崎市出身、佐渡ヶ嶽部屋＝と大嶽親方(四三)＝本名納谷忠茂、元関脇貴闘力、兵庫県出身＝を解雇処分とすることに決めた。最も重い除名ではなかった。角界からは永久追放となる。現役大関の解雇は史上初めて。

名古屋場所を謹慎する武蔵川理事長に代わる理事長代行には、外部理事で元東京高検検事長の村山弘義氏の就任を正式決定した。

賭博問題を調査する特別調査委員会(伊藤滋座長＝早稲田大特命教授)は、琴光喜については大関の立場にありながら野球賭博にかかわり、大嶽親方は常習性があったことを問題視。さらに二人とも相撲協会の事情聴取に虚偽の説明を行ったことで解雇か除名の勧告をした。



大嶽親方



大関琴光喜